

第2次あわらし総合振興計画（案） 提出された意見の概要と市の考え方

意見公募期間：平成27年12月21日～1月15日

No.	意見の概要	市の考え方	原案修正の有
1	幸福度日本一の福井県の一番幸せなまちを目指すという目標は、分かりやすく賛同できる。ただ、幸福度は各種の統計指数で示される場合と個人の主観で判断する場合がある。統計指数のみならず、感覚的にも幸せを実感できるまちを目指してほしい。	「暮らしやすくて 幸せを実感できるまち」という基本理念は、今後10年間、まちづくりを進める上で根底となる考え方であり、究極の目標となるものです。ご指摘いただいたように、市民一人一人が自らの肌で幸福を実感できるまちを目指してまいります。	無
2	数年後には芦原温泉駅の新駅舎に北陸新幹線が停車するというのに、現駅周辺は活気があるとはいえない状況である。ビジネスホテル等の誘致や思い切った再開発などを進めてほしい。	基本構想の冒頭で述べているように、次の10年を展望すると、北陸新幹線の県内延伸と人口減少対策の2つの大きな課題が見えてきます。基本構想のPlan-Aや基本計画の「新幹線開業に向けたまちづくり」においても、芦原温泉駅周辺については、福井県の北の玄関口にふさわしいエントランスゾーンとして整備していくこととしています。また、誘致も念頭に置きながら、民間資本の積極的な進出を促進してまいります。	無